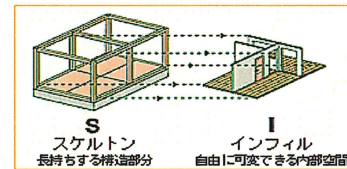
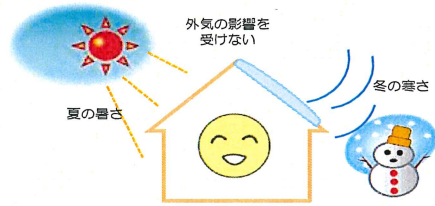


1. 地域型住宅の名称・対象地域 (必須)	(地域型住宅の名称) neos(ネオス)	(地域型住宅供給対象地域) 岩手県
2. グループの名称・結成年月 (必須)	(グループの名称) イワベニネクスト会	(結成年月) 平成 24 年 4 月
3. 代表的な地域材の名称・産地・認証制度等 (必須)	(名称) 国産杉集成材・国産唐松集成材・LVL	(産地) 岩手県・北海道
		(認証制度等) ニューラント 合法木材
4. 地域型住宅の特徴・具体像及び共通ルール等についての説明 (必須)		

地域型住宅の特徴・具体像

- 寒冷地地区であり、寒暖差が大きい。
- 東日本大震災を受けた県であり、性能を重視した安心安全な家づくりが必要。
- 異常気象の影響で暑さ対策も必要。
- 早く(合理化・スピード)・適正コストな家づくり。



- 雪に強く、冬暖かく、夏過ごしやすい家づくり
- 気密断熱に優れ、年間光熱費を抑えた次世代省エネ基準を満たした寒冷地住宅
- 耐震性の高く、狂いの少ない家づくり
- 住まい手のライフスタイルの変化に対応できる家づくり
- 住宅型式認定プランを用意し、早期居住確保の実現

プラン参考例

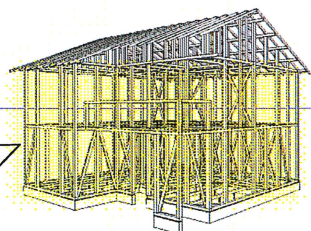


地域型住宅の共通ルール

《地域材仕様の共通ルール》

- 主要構造材には、合法木材100%採用。
- 東北・北海道地区の国産材も使用(合法木材)。
- 工法は「在来軸組工法・金物工法」
- その他主要構造材以外にも合法木材を3㎡以上使用する。
- 内部に耐力壁を極力設けない設計。
- 経済設計ルール使用。
- 次世代省エネ、寒冷地仕様。

主要構造材
100%
合法木材



《その他の生産に関する共通ルール》

- 統一書式見積書使用。
- 住宅設備機器等を中心に被災地特別価格商品一覧表作成。
- 地盤調査の実施。
- 一級建築士又は二級建築士によるインナーチェック(グループ内)。
- 維持管理計画書作成、定期点検。
- 将来の間取り変更が容易なスケルトン・インフィル(SI)空間を上階に設定。
- 維持保全管理。
- 住宅履歴保管。
- 維持保全に関わる施主への相談窓口。

《その他の取り組み》

- 現場見学会
- 長持ちセミナー実施
- (財)ペタリービングにて5年毎に有償で維持管理実施状況を計画書と照合、確認。(施主希望時)

《技術部会の設置》

- 部材の省力化・省施工の検討。
- 躯体、羽柄のキット化を検討。

注 1) 地域型住宅の特徴・具体像及び共通ルールについて、図表等を用いてわかりやすく説明してください。

注 2) 原則として、1枚に収めてください。